

新型コロナウイルス感染拡大防止のための明治大学活動制限指針

新型コロナウイルス感染症の拡大状況をレベル0から5までの6段階に分け、それぞれのレベルに応じた各活動の可能範囲を定めた明治大学活動制限指針を作成しました。（2020年4月22日公開）

なお、本指針及びその取扱いは、今後の状況に応じて変更することがあります。大学からは、HP、Oh-o! Meiji等を通じて随時お知らせしますので、確認いただくようお願いします。

●現在の明治大学の活動制限レベルはレベル2（イエロー）です。

2021年7月12日現在

レベル	判断基準	授業・教育活動	研究活動 (全てのレベルでオンライン活動可)	学生の入構	課外活動 (全てのレベルでオンライン活動可)	窓口業務	施設貸出	各種会議
レベル0 (ブルー)	平常時・危機がない状態	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り
レベル1 (グリーン)	三密を回避するなどの対策により通常の教育研究活動が可能状態	感染拡大防止に留意して、対面授業の実施。 オンライン授業の活用。	感染拡大防止に留意して、研究活動を認める。	感染拡大防止に留意して入構可。	感染拡大防止に留意して、大学が許可した対面活動のみ可。	感染拡大防止に留意して、窓口業務を実施。 メール又は電話での問い合わせの積極的活用。	外部貸出不可。 人数を制限して学内者への貸出許可。	感染拡大防止に留意して、対面会議の実施。 オンライン会議又は文書会議の活用。
レベル2 (イエロー)	感染対策を講じたうえで教育研究活動に一定の制限が必要な状態	授業は原則オンライン授業で実施。 人数を制限しての一部対面授業等の実施。	学会等の研究会への参加及び主催の原則禁止。 学内での研究活動については、研究環境に留意して許可。	感染拡大防止に留意して、対面授業への参加等、必要がある場合は、入構可。 大学が許可した一部施設のみ利用可。	原則対面活動禁止。 感染拡大防止に留意して、大学が許可した対面活動のみ可。	感染拡大防止に留意して、窓口業務を実施。 メール又は電話での問い合わせの積極的活用。	外部貸出不可。 人数を制限して学内者への貸出許可。	感染拡大防止に留意して、対面会議を行う。 オンライン会議又は文書会議の積極的活用。
レベル3 (オレンジ)	感染対策を講じたうえで学内での教育研究活動を停止せざるを得ない状態	オンライン授業のみ実施。	出張の原則中止。 学会等の研究会への参加及び主催の禁止。 原則として在宅での研究とし、教育・研究の準備・継続に必要な場合のみ入構可。	原則入構自粛。 大学が許可した一部施設のみ利用可。	(体育会) 原則対面活動禁止。 感染拡大防止に留意して、大学が許可した対面活動のみ可。 (サークル等活動) 対面活動禁止	原則メール又は電話での問い合わせのみ。 窓口での相談、提出等は、事前に事務室の許可が得られた場合のみ。	貸出不可	可能な限りオンライン会議又は文書会議で実施。
レベル4 (レッド)	感染者が多発し、キャンパスの一時閉鎖が必要な状態	オンライン授業のみ実施。	出張の原則中止。 学会等の研究会への参加及び主催の禁止。 原則として在宅での研究とし、教育・研究の準備・継続に必要な場合のみ入構可。	原則入構禁止。 止むを得ず入構する必要がある場合は、所属学部・研究科に事前に許可が必要。 (ただし、可能な限り短時間で退出すること)	対面活動禁止	休止 メール又は電話での問い合わせのみ。	貸出不可	緊急事態対応の会議以外は、原則オンライン会議又は文書会議とする。
レベル5 (ブラック)	重大な緊急事態 (感染拡大により、教職員が出勤できない状態等)	オンライン授業のみ実施。	研究資産維持のために必要最低限の人員のみ入構可。	全ての学生の入構禁止	対面活動禁止	休止 メールでの問い合わせのみ。	貸出不可	オンライン会議又は文書会議のみ可。

※この活動制限指針は今後の状況に応じて変更することがあります。